

生態人類学は挑む SESSION 4 つくる・つかう

伊谷樹一 編

A5判並製 320頁 定価：本体3200円+税
ISBN978-4-8140-0441-6 C3339

刊行予定：2023年4月上旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：生態人類学
おすすめ度：★★★★☆

◎風景に埋められた技が 利用と再生の均衡をつくり直す

巨大な消費社会と対峙する「山野」を支え、新しい関係を結びなおすために——無駄だと断じられたものの本来の価値や機能に思いをめぐらせてみることで全くちがう風景が見えてくる。農耕によるバイオマスの増加、商品作物の変容と代替、外来樹の侵入と共存……残しながら使い作りながら使うために、「利用」を根本から考え直す。

◆伊谷樹一：京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科教授

中央アジア牧畜社会

人、動物、交錯、移動

今村 薫 編

A5判上製 256頁 定価：本体3600円+税
ISBN978-4-8140-0474-4 C3061

刊行予定：2023年3月中旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：人類学・農学
おすすめ度：★★★★☆

◎家畜化は人類史においてどんな意味を持つのか

人類は数万年前から野生動物を飼いならし家畜とすることで生き抜いてきた。人が動物を家畜にしたことが、人類史においてどんな意味を持ち、どのように人間社会にインパクトを与えてきたのか。古代から現在まで様々な遊牧民が暮らし農耕民や商人と交易し食料生産の場であり続けてきた中央アジアを舞台に、人間と動物の関係を動的に捉えなおす。

◆今村 薫：名古屋学院大学現代社会学部教授

プリミエ・コレクション 120

前四世紀アテナイ社会 と商業活動

杉本陽奈子 著

A5判上製 350頁 予価：本体4200円+税
ISBN978-4-8140-0471-3 C3322

刊行予定：2023年4月上旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：西洋史
おすすめ度：★★★★☆

◎古代ギリシアを支えた商人らの真の姿を描く

古代ギリシアにおいて海上交易商人による商業活動は重要な意味をもっていたが、彼らはポリスの構成員である市民でなく、アウトサイダーであったために、古代経済は発展しなかったというのが従来の説であるが、本書は商業従事者の法的身分や市民との人間関係を分析することで、彼らが商業活動を支える重要な担い手であったことを立証する。

◆杉本陽奈子：東北大学大学院文学研究科助教

注文書 1月号①

お申込みは→ 京都大学学術出版会 FAX：075-761-6190

京都大学学術出版会 発行/発売

番線印	冊	新刊委託指定	【生態人類学は挑む SESSION】
	ご担当様		つくる・つかう 【2/28 締切】 ISBN 978-4-8140-0441-6 C3339 定価：本体 3200 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		中央アジア牧畜社会 【2/20 締切】 ISBN 978-4-8140-0474-4 C3061 定価：本体 3600 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		【プリミエ・コレクション】 前四世紀アテナイ社会と商業活動 【3/10 締切】 ISBN 978-4-8140-0471-3 C3322 予価：本体 4200 円+税